

Seminar Series No. 2014-48 (2014 年度第 8 回目)

“SAFETY SCIENCE”

主催：関西大学社会安全学部・社会安全研究科・社会安全研究センター

協賛：関西大学社会連携部

話題提供：報告 90 分、討論 30 分

・ 瀬瀬 一起氏（東京大学地震研究所 教授）

「イタリア・ラクイラ地震事件と リスク・コミュニケーション」

日時： 2014 年 10 月 15 日（水）15：00ー17：00

場所： 高槻ミューズキャンパス（西館）9F M910

2014 年度社会安全学セミナーの第 7 回目から第 9 回目は、外部講師をお招きして、社会における安全を多角的な視野から検討していきます。第 8 回目にあたる今回は、東京大学地震研究所の瀬瀬一起教授をお招きし、専門家、行政、一般市民の間でのリスク・コミュニケーションをテーマにご講演いただきます。

2009 年にイタリアのラクイラ市を中心に発生した地震での対応を巡り、2012 年、大地震発生リスクの伝達不備を理由に、専門家たちが有罪判決を受けました。本セミナーでは、専門家、行政、一般市民の三者間においてのリスク・コミュニケーションのあり方に関するご示唆・ご提言などをご講演頂きます。

多数の皆さんの参加を期待しております。

第 9 回のセミナーのご発表者と内容は以下を予定しています。13：30 からの開催を予定しています。時間のお間違えがないよう、ご注意ください。

2014 年 12 月 17 日（水）余米紀彦 氏（国土交通大学校 教授）

テーマ：国土交通省の運輸安全行政－現状と課題－

担当：河野 和宏（社会安全学部）Tel: 072-684-4163（直通） 072-684-4000（代表）

Mail: k-kono@kansai-u.ac.jp